

## 新任医師の紹介

消化器内科に着任した医師を紹介します。どうぞよろしくお願いたします。

柳瀬 祐孝 ●やなせ ゆうこう

専門・得意分野

消化器内科

認定医・専門医

日本内科学会認定内科医

日本消化器内視鏡学会専門医

日本消化器病学会専門医

Message

消化管の腫瘍の多くは  
無症状の内に  
早期発見、早期治療ができれば  
完治することが望めます。  
ドックやがん検診などは  
必ず定期的に  
受診するようにしましょう。

### CONTENTS

- 新任医師紹介
- 能美・小松救急合同症例検討会／マンモグラフィ装置更新／業務活動発表会／精度管理 他
- 入院サポートセンターのご案内／皇族ご視察の軌跡／やわたハートフルコンサート

# 能美・小松救急合同症例検討会

2月26日、能美市、小松市の救急医療の技術向上と関係機関の協力関係を更に深めることを目的とした「能美・小松救急合同症例検討会」が芳珠記念病院にて行われました。

当日は、能美市消防本部、小松市消防本部、芳珠記念病院、やわたメディカルセンターの職員80名が参加し、実際の搬送症例をもとに、熱のこもった意見交換が行われました。



# 第5回 業務活動発表会開催!

3月6日、5回目となる業務活動発表会を開催しました。本会は、より良いサービスが提供できるように、部門の取り組みや業務改善などの活動を発信し、運営に活かしていく取り組み。今回も13題と多数の発表があり、参加者の投票を参考に各賞が決定しました。



臨床工学課 坂下広樹	ホープ賞	「臨床工学課の業務拡大及び改善報告」
検査課 吉田莉緒	ナイス改善賞	「心電図異常波形対応の現状調査」
検査課 上村真由美	イノベーション賞	「臨床検査技師の糖尿病への関わり」
外来 稲田智絵	ナイスプレゼン賞	「カプセル内視鏡検査と当院での工夫」
褥瘡委員会 鷹栖有里		「褥瘡委員会の歩みと、これから」
手術室 小松武尊	グッドジョブ賞	「手術室における業務改善」
医事課 山下奈美子	ナイスマネジメント賞	「DPC研修の成果について」
医療秘書課 福田智恵子	グッドジョブ賞	「文書作成代行業務の育成について」
芦城クリニック リハビリテーション課 森安隆宗		「栄養指導、運動体験コースの現状とフレイル支援」
芦城クリニック リハビリテーション課 堀田陽平		「はつらつ倶楽部での支援方法の紹介と効果報告」
整形外科 岡本義之		「脊椎・下肢関節の変性疾患に対する手術療法のロコモ改善効果」
やわた健康スタジオ 松川啓子		「やわた健康スタジオにおける業務改善への取り組み」
リハビリテーション技師部 山田尚輝		「手術後の早期リハビリテーションについて」



## 糖尿病療養指導士、新たに2名が認定!

検査課の山森直美技師、中山絵美子技師が石川県糖尿病療養指導士に認定されました。

検査課では昨年4名の者が認定をいただいております、総勢6名の臨床検査技師が認定を受けたことになります。

糖尿病の方は年々増加傾向にあります。検査課では血糖測定機器の管理などで治療に関わり、安心して治療を受けられるように努めてまいります。



## 精度保証施設認証更新

2017年に日本臨床衛生検査技師会が主催する精度管理調査に参加し、検査精度が標準かつ十分に保証されていると評価されています。この度、同認証の更新がされました。

当院では、株式会社LSIメディエンスのご協力をいただき、血液などの検体を検査しております。引き続き、検査技術のスキルアップ等に努め、診断のサポートを行ってまいります。



## マンモグラフィ装置更新のお知らせ

マンモグラフィ装置機器更新に伴い、2019年3月25日より新装置(SIEMENS社製 MAMMOMAT Revelation) が稼働しております。

新装置は従来装置に比べ、低被ばくであり、乳房圧迫による不快感や痛みが少なく、撮影もスピーディーに行える先進システムを搭載しています。また、より精度の高い画像を提供することができ、広角トモシンセシス機能というCTのような断層画像も撮影できます。

現在、乳がんを患う日本人女性は11人に1人とされ、身近な病気となってきています。しかし、早期発見し適切な治療を行えば、良好な経過が期待できます。新装置は乳がん早期発見に今まで以上に期待できる装置です。



## 入院サポートセンター&患者サポート相談窓口のご案内

入院となると、手続きや生活など不安になることがたくさんあると思います。当院では入院に関する手続きから当日の病室のご案内、治療のことや確認しておきたい身体のことなどを事前にお聞きし、安心して入院していただけるよう、専門のスタッフが対応できるサポート体制を整備いたしました。

この窓口では、入院に関するだけでなく、患者さま及びご家族からの医学的な質問や職員の対応、医療安全に関すること等、様々な相談にも対応いたします。

窓口は、病院エントランスを歩いて左手にございます。お気軽にお問い合わせください



## やわたにもあります!皇族ご視察の軌跡

元号が令和となりました。やわたメディカルセンターにも、皇族がご視察になった軌跡が残されています。

1980年8月、三笠宮崇仁親王殿下（昭和天皇の弟）ご夫妻が日本で3番目となるリハビリテーション専門病院として開院したリハビリテーション加賀八幡温泉病院にお越しになりました。当時、リハビリテーション医療はまだまだ夜明け前といえる時代、治療にレクリエーションを取り入れた活動が認められ、日本レクリエーション協会総裁であった三笠宮殿下の来院が実現しました。この記念に病院玄関前に五葉松を植樹いただきました。



三笠宮殿下お手植え



現在の様子

## やわたハートフルコンサート開催 後援：北國新聞社

病院1階奥には、こもれび広場という場所を設けています。こもれび広場では、職員の有志やゲストによる演奏会などを行っています。3月16日には、「日本の春」をテーマにしたフルートとピアノの演奏、4月20日には「タンゴの革命児 ピアソラ」の演奏をフルートとギターで行いました。



ピアノ：松浦千賀 フルート：池永康規



フルート：池永康規 ギター：大橋俊希

### 基本理念

あなたの健康が私たちの願いです。

～ Your Wellness is our dearest wish ～

※Wellness: ウェルネスとは身も心も、家庭や地域、環境もイキイキ、はつらつとしていること。また、そうあるよう日々こころがけ、行動すること。意気軒昂、前向きに、主体的に生きる、がキーワード。

### 基本姿勢

人を信じ、人を大切にします。

